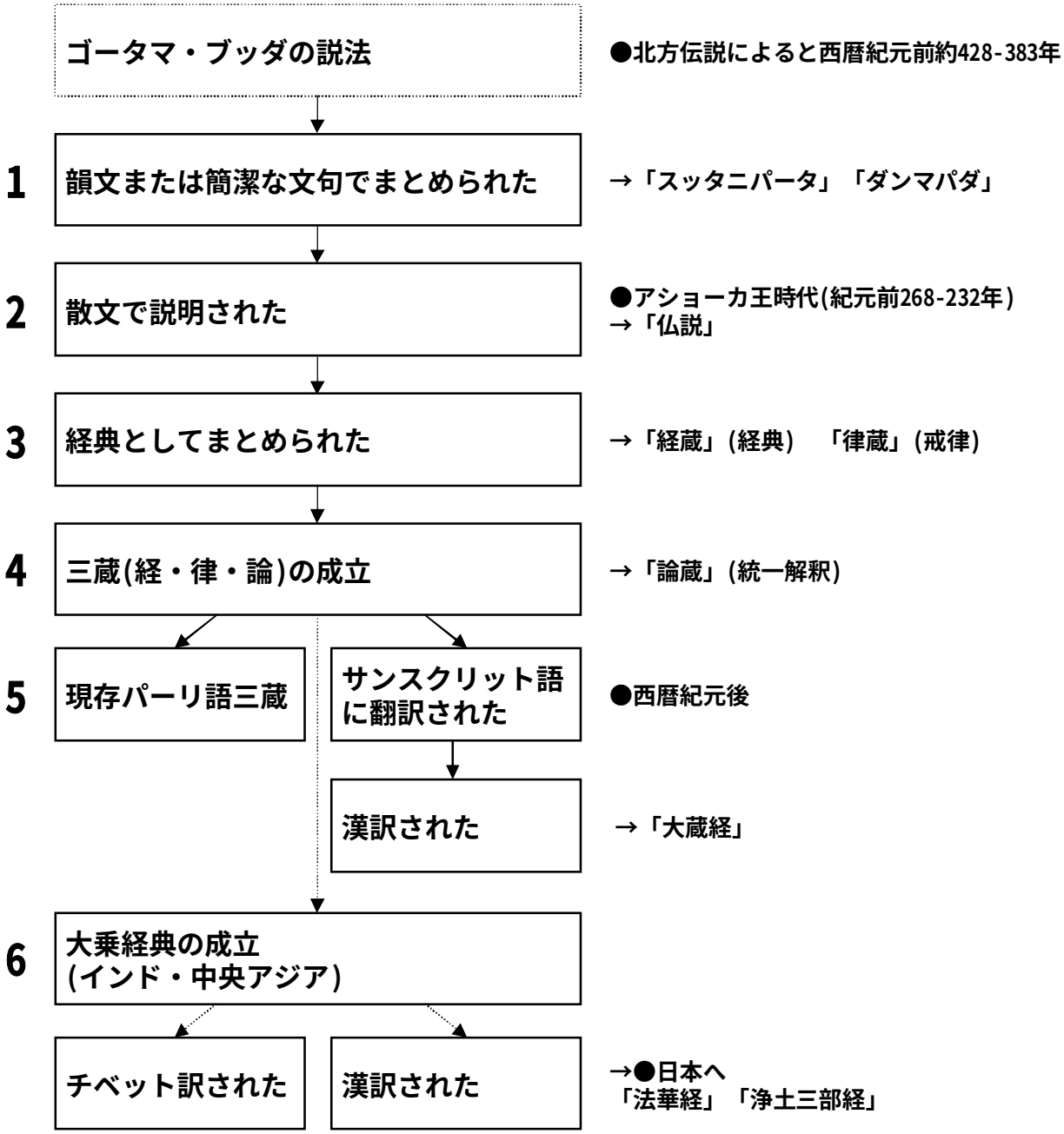
■仏教経典の成立


ゴータマ・ブッダの説法
●北方伝説によると西暦紀元前約428-383年
1
韻文または簡潔な文句でまとめられた
→「スッタニパータ」「ダンマパダ」
2
散文で説明された
●アショーカ王時代(紀元前268-232年)
→「仏説」
3
経典としてまとめられた
→「経蔵」(経典)　「律蔵」(戒律)
4
三蔵(経・律・論)の成立
→「論蔵」(統一解釈)
5
現存パーリ語三蔵
サンスクリット語に翻訳された
●西暦紀元後
漢訳された
→「大蔵経」
6
大乗経典の成立
(インド・中央アジア)
チベット訳された
漢訳された
→●日本へ
「法華経」「浄土三部経」